# 目次

第 ]	草 はじめに(基本的な知識)	. З
1-1	1 仮想サイト(バーチャルサイト)のしくみ	4
1-2	2 ユーザの種類と役割	5
1	■ ドメインユーザ(サイト管理者)とは	5
1	■ メールユーザ (一般ユーザ) とは	5
	■ FTP ログインユーザとは	5
	■ データベースユーザとは	5
第2	2章 操作ガイド(ドメインユーザ)	. 6
2-1	1 サイト管理画面へのログイン	7
2-2	2 管理画面の説明	8
	■ ドメインユーザ(サイト管理者)パスワード変更	9
2-3	3 ユーザの管理	.10
1	■ メールアカウント管理メニュー	.10
1	■ 新しいメールの追加	.10
1	■ メールアカウントの設定修正	.12
!	■ メールアカウントの削除	.13
1	■ メールエイリアスについて	.14
2-4	4 メーリングリストの管理	.15
1	■ メーリングリストを作成する	.15
1	■ メーリングリストを削除する	.18
2-5	5 利用状況の確認	.19
!	■ リソースの利用状況を確認する	.23
1	■ 契約ドメインのアカウント情報およびツールを確認する	.23
1	■ ウェブホスティングアクセスを確認する	.23
1	■ アクセスログを閲覧・ダウンロードする	.24
2-6	3 サイトホームページのアップロード	.24
	■ 概要	.24
1	■ FTP ログインユーザのパスワード変更	.24
!	■ フォルダ(ディレクトリ)階層構造	.24
!	■ サイトのホームページをアップロードする	.25
2-7	7 サイトホームページの管理	.27
1	■ ファイルマネージャーによるページのアップロード	.27
1	■ パーミッションの管理	.28
1	■ 認証ページ	.30
2-8	8 データベース(MySQL)の設定	.32
ı	■ データベース(MySQL)の設定	.32
ļ	■ データベースユーザ	.32
ı	■ データベースへのアクセス	.33

■ データベースのテーブル作成	34
■ テーブルの設定	34
第3章 操作ガイド (メールユーザ)	34
3-1 個人プロフィール管理機能	35
3-2 個人プロフィール管理ツールに接続する	36
3-3 個人プロフィール管理ツールの操作	37
3-4 Web メール操作	38
■ Web メールヘログインする	39
■ メールの作成と送信	40
■ メールを削除する	41
3-5 メールソフトの設定	42
■ 接続に必要な情報	42
3-6 スパムフィルタ	43
■ スパムフィルタの設定	43
■ スパムメールの学習	44
第 4 章 操作ガイド(CGI・SSI 利用方法)	44
4·1 CGI について	46
■ CGI とは	46
■ CGI の作成	46
■ コマンドのパス、バージョンについて	47
■ CGI のアップロード	47
■ その他 CGI に関する注意点など	48
4-2 SSI について	49

- 本書は Microsoft Windows10上で Microsoft Internet Exproler11を使用する場合を例に解説しています。他の OS や Web ブラウザ(Chrome75、Firefox67にて動作確認済み)をお使いの場合、表示される画面や操作方法が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書に掲載されている会社名、製品名、サービス名などはそれぞれの各社の商標、登録商標、商品名です。なお、本文中には®マーク、TMマークは明記しておりません。
- ホームページ作成、CGIのプログラミング方法やご使用ソフトの操作方法につきましては、それぞれのソフトメーカーのサポート窓口、マニュアルの、または市販の書籍などをご利用ください。

第1章 はじめに(基本的な知識
-----------------

この章では、サイト管理者・一般ユーザを問わず本サービスをご利用頂く上で必要となる最も基本的な概念をご説明します。 ご契約頂いたお客様の全てのメンバの方がお読み下さい。

# 1-1 仮想サイト(バーチャルサイト)のしくみ

晴れネットサーバーは、1台のサーバーのデータ領域をご契約いただいているそれぞれのお客様の専用領域(仮想サイト、あるいはバーチャルサイトといいます)に区分けし、各々の領域があたかもお客様の専用サーバーであるかのようにご使用いただくことができます。それぞれの仮想サイトは、論理的に完全に分離されていますので、別のご契約者様からお客様の仮想サイトのデータを見ることはできず、セキュリティーが保たれています。各仮想サイトは、お客様が取得されたドメイン名が割り当てられ、そのドメイン名のWebサーバー及びメールサーバーとして動作します。

# 1-2 ユーザの種類と役割

晴れネットサーバーにご契約いただきますと、弊社が管理するサーバー内にお客様のディスクスペース(領域)が割り当てられます。このお客様のディスクスペース内でホームページの公開、FTPによるファイル転送、電子メールの送受信など、その他の各サービスを利用することができます。

また、「晴れネットサーバー」には、管理権限に応じて「ドメインユーザ」「メールユーザ」「FTP ログインユーザ」「データベースユーザ」の4種類のユーザが存在します。

### ■ ドメインユーザ(サイト管理者)とは

お客様の仮想サイト内を管理する権限を持った特別なユーザを「ドメインユーザ」と言います。弊社からこの運用マニュアルと共にご送付させていただいた、「登録完了のお知らせ」に記載されているドメインユーザとパスワードを用いて管理画面にログインしサイトの管理を行っていただきます。

ドメインユーザは、お客様でこのサーバーの管理を行う方をご選任ください。ドメインユーザは、メールユーザの追加・変更、メールアドレスの割り当て、メーリングリストの設定、アクセス統計の確認など、サイト全体を管理する事ができます。

管理者はブラウザ上で[管理者画面]にログインすることにより、お客様のディスクスペース内の管理を簡単に行うことができます。管理者が[管理者画面]で行うことができる主な作業は次の通りです。

- ・ ユーザ (メールアドレス) の登録 (追加)、設定内容の変更、削除
- ・ メーリングリストの登録(追加)、設定内容の変更、削除
- ・ アクセスログの閲覧
- ・ ディスクスペース容量の確認

# ■ メールユーザ(一般ユーザ)とは

メールユーザ(一般ユーザ)は、お客様の仮想サイト内での通常のユーザです。メールユーザは、メールの送受信やメールユーザ個人設定の管理、自分自身のパスワード変更を行うことができます。

## ■ FTP ログインユーザとは

FTP ログインユーザは、サイト内ホームページコンテンツを管理するユーザです。ホームページを更新する際に利用します。

## ■ データベースユーザとは

データベースユーザは、データベース管理をするユーザです。

笙2音	操作ガイ	(ド(	ドメイ	<b>ソコ —</b> サ	۴ì
オレー	1木   トノノ ゙	` \		/ <u> </u>	' <i>)</i>

この章では、ドメインユーザの方のみが使用するサーバーの機能についてご説明します。弊社にお申込頂いた御担当者(サイト管理者)、またはこの方からサイト管理者に指名された全員がお読み下さい。

# 2-1 サイト管理画面へのログイン

サイト管理画面に接続するには、Web ブラウザを使用して、ご契約時に郵送させていただいた「登録完了のお知らせ」に掲載されている URL に接続してください。接続すると、次の様な証明書エラーが表示されますが、問題はありませんのでそのまま [このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]をクリックします。



### この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。

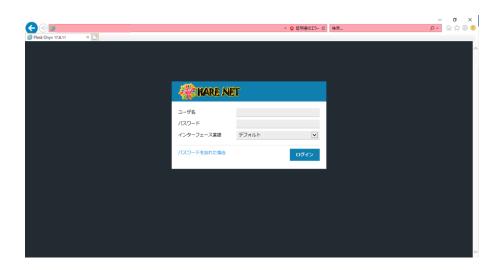
この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、信頼された証明機関から発行されたものではありません。 この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、別の Web サイトのアドレス用に発行されたものです。

セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピュータからサーバーに送信される情報を盗み取る意図が示唆されている場合があります。

このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。

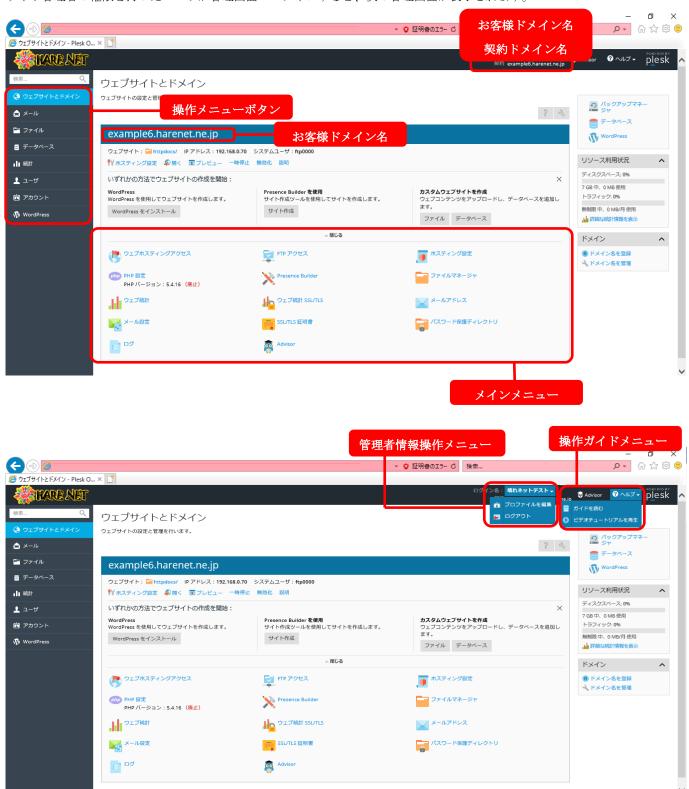
- 🥑 ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。
- 😮 このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。
- 詳細情報

すると、次のような画面が表示されますので、「登録完了のお知らせ」に記載のサイト管理者ユーザ名とパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。



# 2-2 管理画面の説明

サイト管理者の権限を持ったユーザが管理画面へログインすると、次の管理画面が表示されます。



この画面のメインメニューで、それぞれの機能の確認や設定などの操作をする事ができます。操作メニューボタンは、お客様の運用しているウェブサイトコンテンツの表示[ウェブサイトとドメイン]、メールアドレス・メーリングリストの表示、又は作成[メール]、トラフィック使用量の詳細を表示する[統計]、お客様のアカウントに対して使用されているリソース・ホスティングオプション・パーミッションなどを表示する[アカウント]メニューで構成されています。操作メニューボタンでそれぞれのボタンをクリックすると、メインメニューの表示がクリックした内容に変更します。管理者情報操作メニューで、サイト管理者個人のプロファイル設定(管理者個人のパスワード変更やメールアドレスの作成など)を操作する事ができます。また、[ログアウト]からサイトログイン画面からログアウトします。また、情報欄には仮想サイト内でご利用いただいている利用状況が表示されます。

※ [ログイン名:お客様ドメイン] と [ヘルプ] にカーソルを合せると青枠で項目が表示されます。 ビデオチュートリアルの動画は全て英語表記のものです。

## ■ ドメインユーザ(サイト管理者)パスワード変更

マイ・プロファイル 全般 連絡先の詳細 一般情報 担当者名 お客様ドメイン名 メールアドレス Plesk プリファレンス お客様ドメイン名 パスワード 生成 表示 パスワードの確認 Plesk 言語 日本語 (Japan) \* 必須フィールド キャンセル 適用する

上記管理画面内に表示されている **ロ**プロファイルを編集 ボタンをクリックすると、

左図のような画面が表示されますので、パスワード入力欄に新しいパスワードを入力後、 OK ボタンをクリックしてください。

なお、[連絡先の詳細]にドメインユーザの連絡先情報 入力欄がございますが、お好みで設定ください。

※ \*の部分は必須項目です。必ず記入してください。

### [注意]

変更後のパスワードは晴れネット事務局では管理しておりませんので、お客様にて管理してください。

# 2-3 ユーザの管理

## ■ メールアカウント管理メニュー

ユーザー名

お客様のサイト内でメールアカウントの追加、変更、削除を行うには、管理画面上の メール ボタン又は、メインメニューの[メールアドレス]をクリックしますと、以下のような画面が表示されます。お客様が使用される最初の状態では、管理者メールアカウント以外は何も登録されておりません。



# ■ 新しいメールの追加

サイト内にメールアカウント(メールアドレス)を新規に登録します。

メール)メールアドレス メールアドレスを作	F成
全般 転送 メールエイリア	
このメールアカウントに追加ユーザ 名とパスワードが新しい値に変わり	が組付けられている(顧客バネルへのアクセスが有効である)場合、このページで行った変更が当該ユーザの設定にも適用されます。例えばメールアドレスとバスワードを変更すると、追加ユーザのログイン ます。
メールアドレス*	●お客様ドメイン名
☑ 顧客パネルへのアクセス	
パスワード	
	このパスワードは、メールボックスへのアクセスに使用されます。アドレスが追加 ユーザと紐付けられている場合には、Plesk へのログインにも使用されます。
	生成 表示
パスワードの確認	
☑ メールボックス	<ul><li>● デフォルトサイズ (100 MB)</li><li>○ 別のサイズ MB マ</li><li>メールボックスのサイズは、デフォルトサイズより大きくできません。</li></ul>
Plesk での説明	
	この説明は、このメールアカウントにアクセスできるすべてのユーザに対して表示さ れます。
* 必須フィールド	OK キャンセル

メール名を追加する際には、以下の項目を設定します。

設定項目	
メールアドレス	@より前の部分のメールアドレス部分となります。
メールボックス	新規メールアドレスに対して、メールボックスの容量を割り当てます。
	サービスプロバイダ指定のサイズもしくは、新しいサイズを指定してください。
割り当て先	標準で「なし」が選択されます。
パスワード	メールを受信する際のパスワードとなります。 辞書に載っているような単語や、単純なもの、短いパスワードはシステム的に入力出来ないようになっています。また、セキュリティー上の弱点となりますので、できるだけ適度に数字、大文字、小文字が混ざった5文字以上のパスワードをお奨めします。
パスワード確認	新しいパスワードで入力したものと同じものを再度入力します。

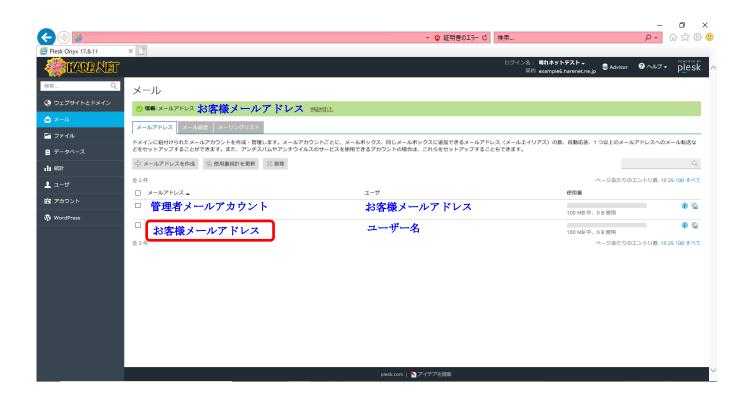
※ \*の部分は必須項目です。必ず記入してください。

上記必要項目を入力後、 び ボタンをクリックしてください。登録が完了すると次の画面が表示されます。



## ■ メールアカウントの設定修正

メール操作画面内に登録されているメールアカウントリストが表示されますので、修正したいアカウント名クリックすると メールアカウント名設定画面が表示され修正することができます。



メールアカウント名をクリックすると以下のような画面が表示されますので各メニューアイコンをクリックすることで設定の追加や修正がおこなえます。

### メール メールアドレス お客様メールアドレス 全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スパムフィルタ このメールアカウントに追加ユーザが紐付けられている(顧客パネルへのアクセスが有効である)場合、このページで行った変更が当該ユーザの設定にも適用されます。例えばメールアドレスとパスワードを変更すると、追加ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。 \_\_\_@ お客様ドメイン ☑ 顧客バネルへのアクセス パスワード ーニー このパスワードは、メールボックスへのアクセスに使用されます。アドレスが追加 ユーザと紐付けられている場合には、Plesk へのログインにも使用されます。 生成 表示 ● デフォルトサイズ (100 MB) ☑ メールボックス MB 🗸 ○ 別のサイズ メールボックスのサイズは、デフォルトサイズより大きくできません Plesk での説明 この説明は、このメールアカウントにアクセスできるすべてのユーザに対して表示さ れます。 \* 必須フィールド

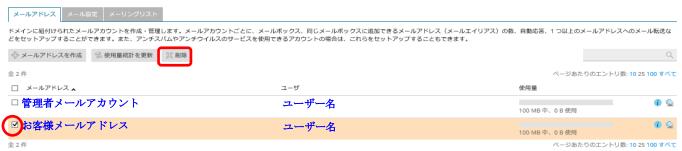
設定項目	説明
全般	メールアドレス・メールボックスの容量・パスワードの変更が行えます。詳細は新しいメ
	ールの追加(P.11)をご参照ください。
転送	複数の転送先を指定することができます。
	電子メールが指定アドレスに転送されると共に、このメールボックス内にも残ります。
メールエイリアス	一つのメールアドレスに別途複数のメールアドレスを割り当てることができます。
	サイト内で重複しないメールアドレスであれば、何個でも作成できます。
自動返信	受信した電子メールに対して自動的に返信メールが送られます。休暇や出張などのため、 しばらく電子メールを読めないときや、アンケートフォーム CGI などでホームページ上 で自動受付されたフォームに対して「お問い合わせありがとうございました」などの自動 応答メッセージを送信したいときにこの機能を利用すると便利です。初期設定では無効と なっています。
スパムフィルタ	スパムフィルタの設定をすることができます。詳細はスパムフィルタをご参照ください。
アンチウイルス	メールにウイルスが含まれていないチェックをする設定ができます。

<sup>※ \*</sup>の部分は必須項目です。必ず記入してください。

# ■ メールアカウントの削除

メール操作画面内に登録されているメールアカウントリストが表示されますので、削除したいアカウント名の右側に表示されているチェックボックスにチェックをいれ、[選択対象を削除]をクリックしてください。

### メール



すると以下のような確認画面が表示されるので、削除する場合は ばり ボタンをクリックしてください。



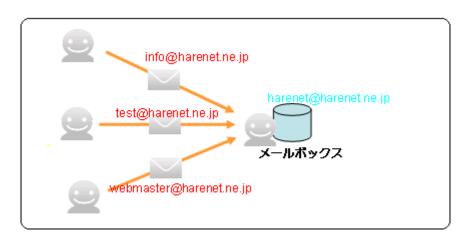
# メールエイリアスについて

以下にメールエイリアス (メールグループ) 設定時のメール配送の流れを記載しております。

### ■ メールエイリアスについて

一つのメールアドレスに対して、複数のメールアドレスを割り当てることができます。 サイト内で重複しないアドレスであれば、何個でも作成できます。

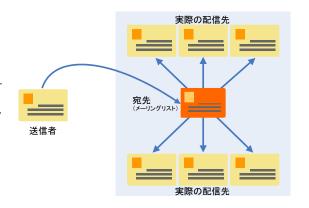
以下の例では、[harenet@harenet.ne.jp]というメールアドレスに対し、[info@harenet.ne.jp]・[test@harenet.ne.jp]・[webmaster@harenet.ne.jp] の 3 つのメールエイリアスを設定しそれらのアドレスにメールを送信した場合の例となっております。



# 2-4 メーリングリストの管理

メーリングリストは、メールの一斉同報を行うために使用する電子メールアドレスの集合体です。(グループアドレス、配布リストと呼ばれることもあります) お客様が、社内の全員や、特定の部署の全員宛、特定の役職の全員宛になどにメールを送りたい場合には、メーリングリストを登録しておくと大変便利です。

メーリングリストには、お客様サイト内のユーザ (メールアドレス)と、外部のメールアドレスのいずれも含めることができます。メーリングリストを宛先とするメッセージはリストに登録されているユーザ (「購読者」と呼ばれます)全員に配信されます。メーリングリストのメッセージに返信する場合、メッセージの送信者にだけ返信することもできれば、リストの購読者全員に送信することもできます。この機能はお使いのメールソフトの仕様に応じてことなります。



# ■ メーリングリストを作成する

メーリングリストを作成するには、操作メニューボタン[メール]アイコンをクリックし[メーリングリスト]タブをクリック します。次に[メーリングリスト]設定画面が表示されますので、[新しいメーリングリストを追加]アイコンをクリックします。



以下のようなメーリングリストの設定画面が表示されますので、各入力項目に入力後 び ボタンを クリックしてください。

メール メーリングリスト

# メーリングリストを作成

メーリングリストのアドレス*		@ お客様ドメイン名		
<b>☑</b> オン				
メーリングリスト管理者のメール アドレス *				
パスワード*				
	生成 表示			
パスワードの確認 *				
ML メンバー				
	メールアドレスを指定して	ください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、ス		
ペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。				
☑ メーリングリストの作成を管理者に通知する				
	OK ±72	セル		

設定項目	説明
メーリングリストのアドレス*	追加したいメーリングリストの名前を入力します。リスト名には半角で英小文字・数字・ハイフン (-)・アンダースコア (_) のみが使用できます。また、ここで設定した名前は、メーリングリストのメールアドレスとして使用されます。 (メーリングリスト名@お客様ドメイン名)
<b>☑</b> オン	メーリングリストを有効にするチェックボックスです。チェックを外している状態だとメ
	ーリングリストが無効となり、一覧にも無効と表示されます。
メーリングリスト管理者のメー	メーリングリストの管理者となられる方のメールアドレスを入力してください。
ルアドレス*	
パスワード*	メーリングリストを管理するためのパスワードとなります。
パスワード確認 <mark>*</mark>	パスワードの項目で入力したものと同じものを再度入力します。
MLメンバー	ML に追加するメールアドレスを記載します。

※ \*の部分は必須項目です。必ず記入してください。

メーリングリストを作成すると、管理者メールアドレスと参加しているメールアドレス宛に以下の件名でメールが届きます。

管理者 件名: Your new mailing list:メーリングリストアカウント名

参加者 件名: Welcome to the "メーリングリストアカウント名" mailing list

管理者にはメーリングリストのパスワード情報も送付されます。

メーリングリストが正常に作成されると以下のような画面となります。ここでは、このメーリングリストに加えるユーザを追加します。お客様のサイト内ユーザ(社員など)、外部のメールアドレスの誰でもメンバに加えることができます。

### 

すると、以下のようにメーリングリストに購読者を追加する設定画面が表示されますので、メーリングリストに追加させたいメールアドレスを入力後、 OK ボタンをクリックしてください。

メーリングリストのパスワードの変更もこの画面から行えます。無記入の場合は前回のパスワードのままです。

# 

# ■ メーリングリストを削除する

🍿 削除

メーリングリスト設定画面表示後、削除したいメーリングリストにチェックをいれ、

ボタンをクリックしてくださ

V

メール

メールアドレス メール設定 メーリングリスト

メーリングリストを作成・管理します。メーリングリストを使用して、複数の宛先にメールを一括送信することができます。メーリングリストは一般に、ニュースレターを送信したりメールディスカッションフォーラムを運営するために使用されます。

セ メーリングリストを作成 ※ 削除全 1件ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべてMLメンバー

☑お客様メーリングリストのアドレス

0 № リスト管理

ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

すると以下のような確認画面が表示されますので、削除の場合は

ОК

ボタンをクリックしてください。



選択したメーリングリストを削除しますか?

はい

いいえ

# 2-5 利用状況の確認

サイト管理者権限にてログインした際に [統計] の項目にて表示される情報は、お客様のサイトのご利用状況に関する情報を表 示します。

また、ログマネージャーを利用するとホームページコンテンツへのアクセスログを Web ブラウザから参照できるだけでなく、 テキストファイル形式でアクセスログそのものをダウンロードすることもできます。

### ■ リソースの利用状況を確認する。

サイト管理者のユーザーでログインした後に、操作メニューボタンの項目から [統計] をクリックしますと、以下のような画面 が表示されます。

この画面では、現在の [使用済みディスク容量] と [今月転送したデータ] のリソースの利用状況が確認できます。

### 統計

契約で提供されているリソースの使用状況が詳細なレポートに表示されます。複数のブランを契約している場合、ページ右上隅で必要な契約を選択することにより、契約別のレポートを参照できま





### 追加情報:



### FTP 統計

「FTP 経由でサイトに転送された/サイトから転送したデー 夕量に関する詳細なレポートを表示します。

### データ転送統計

ウェブサイト (HTTP、FTP) またはメール (SMTP、 POP3/IMAP) によるトラフィックの使用量に関する月次 レポートを表示します。

ウェブ統計 ウェブサイトの訪問状況に関するレポートを表示しま す。サイト訪問者数や参照されたウェブページを確認で きます。



↓ ウェブ統計の SSL/TLS

SSL/TLS 経由でのウェブサイト訪問データのレポートを 表示します。

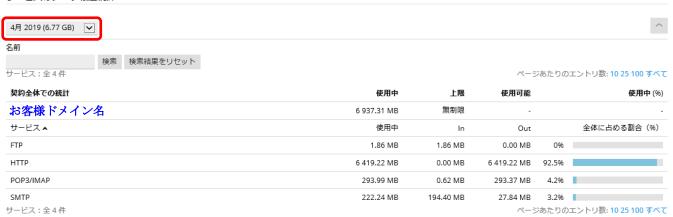
この画面での [今月転送したデータ] では、当月の転送したデータのみ表示しますので、過去の転送したデータを確認する場合は、[データ転送統計] をクリックしてください。

以下の画面が表示されます。

赤枠から、表示したい月を選択すると、選択した月の転送したデータを表示します。

### ドメイン お客様ドメイン名 のデータ転送統計

サービスのデータ転送統計



## ■ 契約ドメインのアカウント情報およびツールを確認する。

ログインアカウントに対して割り振られている [リソース]、[ホスティングオプション]、[パーミッション] を確認したい場合は、操作メニューボタンの [アカウント] をクリックしてください。

以下の画面が表示されるので、確認したい項目のタブをクリックしてください。

[リソース] では、ご利用の契約に対するリソース使用量の概要です。

[ホスティングオプション] では、ウェブサイトで使用可能なホスティングオプションを表示します。

[パーミッション]では、ご利用の契約に対して付与されているパーミッションを表示します。

### アカウント情報とツール

契約条件に応じて Plesk で実行できるオペレーションのリソース割り当て、ホスティングオプション、パーミッションの詳細情報が表示されます。

マイ・プロファイル マイ・アカウントとウェブサイトのバックアップ 🖸 ウェブサイトのバックアップ 追加サービス

プラン名 プロフェッショナル

セットアップ日 2009/06/11 ステータス **⊘** アクティブ

下のタブをクリックすると、契約条件に応じて Plesk で実行できるオペレーションのリソース割り当て、ホスティングオブション、パーミッションが表示されます。

● 契約に含まれているその他のリソース

リソース ホスティングオプション パーミッション 追加サービス

利用超過ポリシー ディスク容量とトラフィックの利用超過を許可する

契約のリソース使用量の概要

ディスクスペース ■ 56 GB 中、1109.8 MB 使用

トラフィック 無制限 中、0 MB/月 使用

ドメイン 無制限 中、1 使用

メールボックス 70 中、60 使用

メールボックスサイズ 100 MB

 メーリングリスト
 10 中、4 使用

 追加 FTP アカウント
 1 中、0 使用

データベース 1中、1使用

# ■ ウェブホスティングアクセスを確認する。

ウェブホスティングアクセスの契約情報を確認する場合は、操作メニューボタンのウェブサイトとドメインから [ウェブホスティングアクセス] をクリックしてください。

以下の画面から、契約に関連付けられた IP アドレスとユーザーアカウントとディスク領域のハードクォータの確認ができます。 また、ユーザーアカウントはパスワードの変更もできます。

### お客様ドメイン名 のウェブホスティングアクセス

適用する

ок

\* 必須フィールド

 契約に関連付けられた IP アドレス
 IP アドレス

 IP アドレス
 192.168.0.70

 システムユーザ

 FTP またはファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。このシステムユーザは、SSH 経由(Linux)または RDP 経由(Windows)で Plesk にアクセスする際にも使用されます(必要なパーミッションが付与されている必要があります)。

 ユーザ名\*
 作p0000

 パスワード
 生成 表示

 パスワードの確認
 SSH 経由のサーバアクセス
 Forbidden

# ■ アクセスログを閲覧・ダウンロードする

サイト管理画面上の[ウェブサイトとドメイン]の[高度なオペレーションを表示する]をクリックし、 **ログ** アイコンをクリックしてください。

以下のようにサーバー上のログファイル名が表示されますので、[ログファイル管理]をクリックします。

### お客様ドメイン名 の口グ すべてのログ ▶ リアルタイム更新を開始 💈 更新 ☑ Apache SSL/TLS アクセ From ▼ すべて ▼ コード メッセージ ✓ Apache エラー タイプ メッセージ ✓ nginx アクセス ☑ nginx エラ・ 2019-05-31 11:20:02 AH01909: RSA certificate configured for example6.harenet.ne.jp:443 ✓ Apache アクセス does NOT include an ID which matches the server nam ✓ nginx SSL/TLS アクセス 2019-05-31 11:20:02 Warning AH01909: RSA certificate configured for example6.harenet.ne.ip:443 does NOT include an ID which matches the server name 2019-05-31 11:20:14 Warning AH01909: RSA certificate configured for example6.harenet.ne.jp:443 カスタムログを追加 does NOT include an ID which matches the server name 2019-05-31 11:20:14 Warning AH01909: RSA certificate configured for example6.harenet.ne.jp:443 does NOT include an ID which matches the server name

以下のようにサーバー上ログファイルが表示されます。ダウンロードボタンをクリックするとサーバー上のログをダウンロード することが可能です。

### お客様ドメイン名 のログファイル管理



# 2-6 サイトホームページのアップロード

## ■ 概要

晴れネットサーバーの WWW サーバー機能には、お客様のドメイン名にてホームページを公開できる機能があります。 サイトのホームページは、FTP ログイン権限を持った専用ユーザ(FTP ログインユーザ)のみがコンテンツをアップロードや 更新を行うことができます。

# ■ FTP ログインユーザのパスワード変更



FTP ログインユーザのパスワードを変更される 場合、管理画面内の [FTP アクセス] アイコ ンをクリックしてください。

FTP アカウントの一覧が表示されますので、対象のアカウントをクリックしてください。

左記のような画面が表示されますので、

赤枠で囲まれた部分に新しいパスワードを

入力後 OK ボタンをクリックしてください。

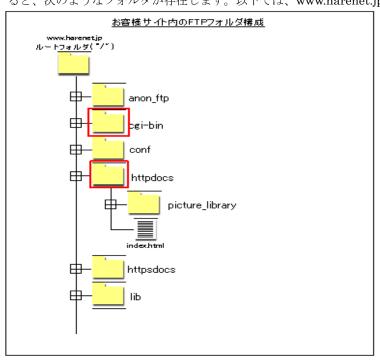
※ \*の部分は必須項目です。必ず記入してください。

### [注意]

変更後のパスワードはお客様にて管理して下さい。

## ■ フォルダ(ディレクトリ)階層構造

次に、お客様サイトの FTP フォルダ階層構造をご説明します。サイト管理者の権限を持った方が FTP でお客様サイトに接続すると、次のようなフォルダが存在します。以下では、www.harenet.jp という仮想サイトを例にしております。



サイトのホームページに Web コンテンツをアップロードするには、

赤枠で囲んだ"httpdocs"フォルダにファイルを転送する必要があります。

"cgi-bin"フォルダの中には CGI を転送します。 なお、FTP で接続した場合には、表示されている各フ ォルダ等は直接 FTP で削除しないで下さい。以後アク セスできなくなる等、運用上の不都合が生じます。

## ■ サイトのホームページをアップロードする

サイトのホームページを公開するためには、当社がご用意させて頂いたサイト内の適切なフォルダ(前図の赤枠で示した"httpdocs"フォルダ)に Web コンテンツをアップロード(転送)する必要があります。このフォルダにアクセスするには、お客様サイト内の FTP ログインユーザでなければなりません。

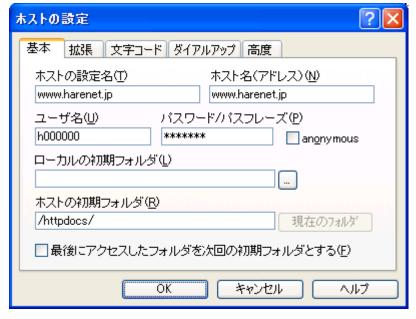
FTP ログインユーザは、お申込時に弊社からお知らせした FTP ログインアカウントをご利用下さい。

FTP ソフトは、ホームページビルダーなどのホームページ作成ソフトに内蔵されている物、Windows のコマンドプロンプトから利用できる FTP.EXE、FFFTP などのフリーウェアなど、いずれもご利用頂けます。(各ソフトの使用方法については、付属取扱説明書や販売元にお問い合わせ下さい。)

この httpdocs フォルダにデータをアップロードするには、ご利用の FTP ソフトで下記情報を指定することで接続することができます。ご利用の FTP ソフトが異なったり、ホームページ作成ソフトに FTP ソフトが組み込まれていたり、FTP ソフトにより設定項目名の呼び名が異なっている場合もありますが、接続のためにはこれらの設定は必ず行う必要があります。

設定項目	説明
ホストアドレス	お客様のお申込ドメイン名に WWW を付けたもの。ホスト名と表記されている場
	合もあります。(例: www.harenet.jp)
ユーザ名	FTP でのログイン名を指定します。ユーザ ID、アカウント名と表記されている場
	合もあります。お客様サイト内の FTP ログインユーザを指定して下さい。お申込
	時に当社よりご連絡した FTP ログインユーザ名となります。
パスワード	FTP ログインユーザのパスワードを指定して下さい
ホストの初期フォルダ	/httpdocs/ と入力して下さい。("/httpdocs/"は、サイトのルートフォルダ直下
	の"httpdocs"というフォルダであることを示します)この項目を指定しない場合の
	接続先はそのユーザのデフォルトフォルダに接続されてしまい、ここにコンテン
	ツをアップロードしてもホームページは公開されません。

### ■ FFFTP での設定例



FFFTP は、Windows で最も有名なフリーウェア (無償で入手できるソフト)の FTP ソフトです。ベクター(http://www.vector.co.jp)などで入手して下さい。FTP ソフトの設定が正しい場合でも、希に企業等でのネットワークセキュリティーポリシー (ファイアーウォール等) による制限によりアクセスできない場合があります。この場合は、社内の情報システム担当の方にご相談下さい。

### ■ ファイルの形式について

トップページは、必ず index.html というファイル名でアップロードしてください。お客様が Web コンテンツをアップロードされる前に既に index.html が存在しますが、これはサンプルページですので、上書きして下さい。

### ■ CGI·SSI の利用について

CGI は、perl 言語で作成された物が利用できます.CGI ファイルの拡張子は、かならず.cgi または.pl とし、適切なファイル属性(パーミッション)を指定して下さい。なお、弊社では CGI のプログラミングについては一切サポートしておりませんので、予めご了承下さい。また、CGI の設置に関する晴れネットサーバー固有のパラメータは、弊社晴れネットサーバーホームページの FAQ に追加情報がございますので、必ずご一読下さい。

SSI をご利用頂く場合にはファイルの拡張子を.shtml にして頂く必要があります。但し、#exec コマンドや#include コマンドを含むものはご利用頂けません。

なお、サーバーに過大な負荷をかけるスクリプトは、弊社の判断により停止させて頂くこともございます。

※CGIについての詳細情報は「第3章 3-6 CGI・SSIについて」(P. 45) をご参照ください。

### ■ .htaccess (.htpasswd) の利用について

ホームページ閲覧の際に、ユーザ名・パスワードを入力を利用した制限つきホームページを利用する場合に、.htaccess というファイルを利用します。

利用する際に記述する絶対パスの記述は以下のとおりとなります。

/var/www/vhosts/お客様ドメイン名/httpdocs/ファイルへのパス

### httpdocs フォルダ内にて CGI を利用する場合の記述方法

以下の内容を記述した.htaccess をサーバー上に保存することで、cgi-bin 以外でのフォルダで cgi 実行が可能となります。

(実行が可能となるのは.htaccess ファイルを保存したディレクトリ配下となります。)

Options +ExecCGI

AddHandler cgi-script .cgi

なお、ファイル名が.(ドット)から始まるものは FTP ソフトによっては表示されないものがございます。 この場合は後述のファイルマネージャー機能を利用してファイルの編集や削除をおこなってください。

# 2-7 サイトホームページの管理

## ■ ファイルマネージャーによるページのアップロード

晴れネットサーバーのファイルマネージャー機能は、お客様のサイト内のファイルやディレクトリを管理することが可能です。 管理画面上の ボタンをクリックすると以下のようなファイル一覧ページが表示されます。



データをアップロードする場合、アップロード先のディレクトリをクリックしてください。通常のファイル転送先ディレクトリは[httpdocs]、cgiファイル転送先ディレクトリは[cgi-bin]を指定します。



データをアップロードするディレクトリを指定したら「新しいファイルを追加する」(赤枠部分)をクリックします。 すると、以下のようなファイルマネージャーのアップロードファイルページが表示されます。



設定項目	説明		
ファイル作成	アップロードするファイルがまだない場合には、ファイル作成の「ファイル名」に作		
	成したいファイル名(拡張子も必要)を入力します。「HTML テンプレー トを使用し		
	ます」にチェックを入れると、HTMLのテンプレートを利用し、ファイルを作成する		
	事ができます。ファイルの作成が終了したら、「OK」ボタン をクリックすると、フ		
	ァイルがアップロードされます。		

※FFFTP ソフト等の FTP クライアントソフト利用によるファイルの管理も可能です。

## ■ パーミッションの管理

パーミッションを変更したいファイル名右側のメニューをクリックすると、[パーミッション変更]ボタンが表示されます。

### ファイルマネージャ



下記画面の「パーミッションを変更する」ページが表示されます。変更後、 OK ボタンをクリックすると、パーミッションの変更は完了です。

### ファイル お客様ドメイン名 / httpdocs / 変更したいファイル名 のパーミッション変更

	読み取り	書き込み	実行/検索
所有者	✓	<b>✓</b>	
グループ	<b>~</b>		
その他	✓		
* 必須フィールド	OK 適用する キャンセル		

その他、フォルダの作成・フォルダの削除・ファイルの削除・ファイルのコピーなどがご利用いただけます。

## ■ 認証ページ

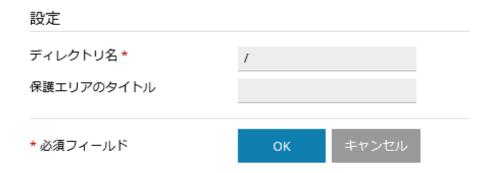
晴れネットサーバーのディレクトリ機能は、お客様のサイト内のディレクトリをパスワードで保護されたディレクトリの管理可能です。パスワードで保護されたディレクトリを表示する際にはユーザ名・パスワードの入力が必要となります。

管理画面上の パスワードで保護されたディレクトリ]ボタンをクリックすると以下のようなディレクトリ作成ページが表示されます。

### ウェブサイト お客様ドメイン名 の下の保護ディレクトリ ツール 保護ディレクトリを追加 保護ディレクトリ ^ ※ 保護を解除 検索 検索結果をリセット ページあたりのエントリ数: 10 25 100 **すべて** 保護ディレクトリ:全1件 □ 名前 🔺 保護エリアのタイトル ドメイン統計 /plesk-stat 保護ディレクトリ:全1件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

### ■ 認証ディレクトリの作成

[保護ディレクトリの追加]ボタンをクリックすると、以下のような画面のドメインの新しい保護ディレクトリを作成画面が表示されます。



- ・「ディレクトリ名」には、認証をかけたいディレクトリまでのルートを指定します。(半角英数のみ)
- ・「保護エリアのタイトル」には、認証画面に表示される文字を入力します。(半角英数字のみ)
- ・入力後、「OK」ボタンをクリックすると、保護ディレクトリの作成が完了します。 続いてこのディレクトリにアクセスできるユーザ設定に移ります。
- ※ \*の部分は必須項目です。必ず記入してください。

### ■ 保護ディレクトリのユーザ追加

対象のディレクトリをクリックし、[新しいユーザの追加]ボタンをクリックすると、以下のような画面の保護ディレクトリ ユーザの作成ページが表示されます。

パスワード保護ディレクトリ 保護ディレクトリ/	ディレクトリ	のユーザ(	乍成
保護ディレクトリユーザ			
ユーザ名 *			
旧パスワード	****		
新規パスワード *			
パスワードの確認 *			
* 必須フィールド	ок	キャンセル	

- ・「ユーザ名」には、ユーザ名を入力します。(小文字のアルファベット、ダッシュ、アンダースコアのみ)
- ・「新しいパスワード」「パスワードの確認」には、同じパスワードを入力します。(パスワードはユーザ名を含まない 5·14 文字の文字列にします)
- ・入力後、「OK」ボタンをクリックすると、保護ディレクトリのユーザ追加が完了します。
- ※ \*の部分は必須項目です。必ず記入してください。

# 2-8 データベース(MySQL)の設定

# ■ データベース(MySQL)の設定

お客様のサイト内でデータベースの追加、変更、削除を行うには、管理者画面の[データベース]ボタンをクリックします。 すると以下のような画面が表示されます。お客様が使用される最初の状態では、データベースが1つ登録されています。デー タベース名は FTP ログインユーザと同じとなります。

### データベース

データベースの新規作成や、既存のデータベースの管理を行います。





## ■ データベースユーザ

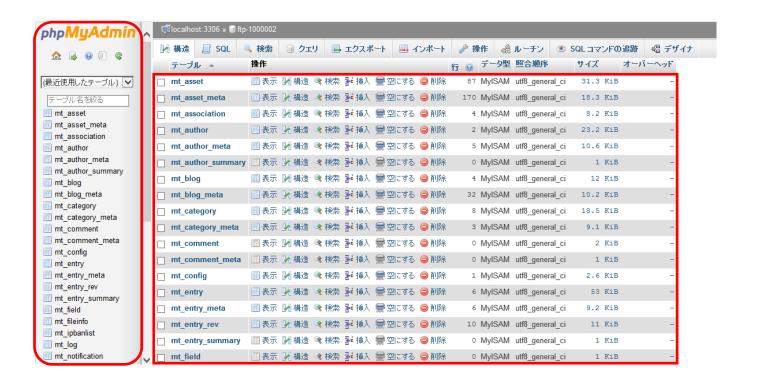
データベースユーザは FTP ログインユーザと同じアカウント、パスワードを登録しております。

## ■ データベースへのアクセス



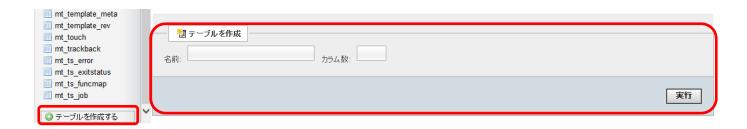
作成したデータベースには phpMyAdmin で Web ブラウザからアクセスすること

ができます。phpMyAdmin にアクセスするには[データベース名]をクリックし、[WebAdmin]ボタンをクリックすることで表示することができます。



# ■ データベースのテーブル作成

データベースにテーブルを作成するには左の **③ テーブルを作成する** ボタンをクリック又は、メインメニューの **物テーブルを作成** の項目から、名前とカラム数を記入して **実行** ボタンをクリックします。



# ■ テーブルの設定



# 第3章 操作ガイド(メールユーザ)

この章では、一般ユーザ (メールユーザ)、またはサイト管理者の方が一般ユーザとして、このサーバーをメールサーバーとして利用する機能や設定方法について説明します。

# 3-1 個人プロフィール管理機能

サイト内のユーザは、Web ブラウザを使用して個人プロフィール管理ツールへ接続することで、各ユーザ自身が次の項目を設定することができます。

項目	説明
パスワードの変更	サイト管理者がユーザを登録する際に指定したパスワードを本人のみしか知
	ることができないパスワードに変更することができます。(ここで変更したパ
	スワードを忘れた場合にはサイト管理者に新たなパスワードを再設定しても
	らう必要があります)。
メールボックス	スパムフィルタリング機能の 有効/無効 の設定がおこなえます。
転送	複数の転送先を指定することができます。電子メールが指定アドレスに転送
	されると共に、このメールボックス内にも残ります
メールグループ	一つのメールアドレスに受信したメールをグループに設定したメールアドレ
	スにメールを配送します。
グループ	自分が登録されているメールグループを表示します
自動応答	自分のメールボックス宛に送られた電子メールに対して自動的にメッセージ
	を返信することができます。
Web メール	サーバー上のメールの送受信や削除などを Web ブラウザを使用して行うこと
	ができます。

# 3-2 個人プロフィール管理ツールに接続する

個人プロフィール管理画面に接続するには、Web ブラウザを使用して、次の URL に接続してください。

https://www.お客様ドメイン名:8443

(例: https://www.harenet.jp:8443)

接続すると、次の様な証明書エラーが表示されますが、問題はありませんのでそのまま[このサイトの閲覧を実行する(推奨されません)。]をクリックします。



### この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。

この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、信頼された証明機関から発行されたものではありません。 この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、別の Web サイトのアドレス用に発行されたものです。

セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピュータからサーバーに送信される情報を盗み取る意図が示唆されている場合があります。

このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。

- ② ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。
- 🔯 このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。
- 詳細情報

すると、次のような画面が表示されますので、お客様社内のサイト管理者から連絡のあったユーザ名とパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。



# 3-3 個人プロフィール管理ツールの操作

コントロールパネルへのアクセスを許可されたユーザが管理画面へログインすると、次のような画面が表示されます。



この画面のメニューを操作する事で、前述の個人プロフィールの各項目を設定することができます。 機能の内容につきましては 11 ページをご参照ください。

# **3-4** Web メール操作

Web メールとは、インターネット接続ができる環境であれば、どこからでもご自分のメールアドレスを使ってメールの送受信を行うことができるというサービスのことです。

### ■ Web メールヘログインする

管理画面のメールの項目に表示されている 😭 ボタンをクリック、もしくは <a href="http://webmail.お客様ドメイン"でアクセスして下さい。</a>

すると、次のような画面が表示されますので、ドメイン管理者から連絡のあったユーザ名とパスワードを入力し[ログイン]ボタンをクリックして下さい。



メールユーザがログインすると、次のような画面が表示されます。



Mail ▼ ボタンを押すとメールメニューが表示されます。



## ■ メールの作成と送信

メールを作成するには、サイドメニューの[電子メール]をクリックし、[新規メール(N)]をクリックします。 すると、次の画面が表示されますので、各内容を記入の上[メールの送信]ボタンをクリックし、メールの送信を行います。

新規メール				
			1	<b>~</b>
ID/I\	メールの迷信 下書をを保存	メッセージをキャンセル		
To( <u>T</u> )	お客様ドメイン (デフォ) (例) test@next.harenet.ne.jp	Vr ID)		
	( m) test@next.narenet.ne.jp			
Cc( <u>C</u> )				
Bcc(B)	(例)テストです。			
件名( <u>U)</u> 文字セット				_
( <u>H</u> )	Japanese (ISO-2022-JP)			
	<b>≘</b>	AB C	₩ 特殊文字 添	et 🔯
	アドレス帳 ▼ 次の場所にコピーを保存 (V) "送信!	スペルチェック <del>▼</del> 控え"	付殊又子 邓	NI 121
	開封確認を要求(R)			
++00	■ HTML 編集 モードに切替える			
本文( <u>X</u> )	相手に送りたいメールの本文(内	容)をココに記入します。		^
				~
	メールの迷信 下書きを保存	メッセージをキャンセル		<b>©</b>
	あなたの連絡先を添付しますか?			
	_			
添付				
ファイル 1:	参照	添付       ✓		更新 谷
(最大添付サイ)	ズ: 8,388,608 バイト)			更新
添付もメッセー	ジと共に送信控えフォルダに保存しま	g 🎶 🤉 UUŽ 🗸 🔯		
添付はリンクだ	けを送信しますか? いいえ 🗸 🔯			

(例として、あて先に「test@next.harenet.ne.jp」、件名に「テスト」と入力しています。)

### ■ メールを削除する

サイドメニューの[電子メール]をクリックすると、次の画面が表示されます。

削除したいメールのチェックボックスにチェックをいれ、[削除(D)]をクリックしてください。



すると以下のように表示されるので、完全に削除を行う場合は[ゴミ箱を空にする(G)]をクリックして下さい。



# 3-5 メールソフトの設定

## ■ 接続に必要な情報

お客様が、晴れネットサーバーで電子メールを使用する場合には、メーラーと呼ばれる Outlook 等の電子メールソフトウェア が必要です。電子メールはインターネットメール(SMTP/POP3/IMAP4)に準拠のものであれば何れのものであってもご利用いた だくことができます。

メーラーから晴れネットサーバー上の個人のメールボックスに接続するためには、次の情報が必要です。実際に設定を行う前にご確認下さい。

必要な情報	説明
アカウント名	サイトにユーザを登録したときのメール名となります。サイト管理者にご確
	認下さい。通常はメールアドレスとなります。
パスワード	アカウントのパスワードです。サイト管理者にご確認下さい。サイト管理者
	が登録したパスワードをご自身で変更した場合には変更後のパスワードを入
	力して下さい。
電子メールアドレス	通常はアカウント名を入力して下さい。サイト管理者もしくはご自身でこの
	アカウント名に対してエイリアス名を設定している場合には、エイリアス名@
	お客様ドメイン名でも結構です。
	(例) suzuki@harenet.jp
送信メール(SMTP)サーバー	mail.お客様ドメイン名 を入力して下さい。
	(例) mail.harenet.jp
受信メール(POP3)サーバー	mail.お客様ドメイン名 を入力して下さい。
	(例) mail.harenet.jp

## 3-6 スパムフィルタ

### ■ スパムフィルタの設定

スパムフィルタ設定画面上では、Spam メールとして認識させるための以下の操作をおこなうことが可能です。

設定項目	説明
□このメールアドレスに対してス	スパムフィルタの設定を有効化します。チェックを外していると、スパムフィ
パムフィルタを有効にする	ルタの設定は反映されません。
スパムメッセージ件名に指定テキ	タグを使用にチェックを入れ、テキストボックス(デフォルトでは
ストを追加してマーキングする	*****SPAM*****) に設定された文字をメールの件名に追加します。
スパムメッセージをすべて削除す	削除を選択すると、Spam メールと判定されたメールは自動的に削除され受信
る	することができなくなります。
スパムをスパムフォルダに移動す	スパムメッセージを全てスパムフォルダに移動します。このフォルダは、メー
る	ルクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。
	IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフ
	イルタを学習させることができます。
フィルタ感度	スパムと判定するためのスコアとなります。数値が低ければ低いほど Spam 判
	定が厳しくなり誤判定の可能性も増加します。
ホワイトリスト	ここで設定したメールアドレスは Spam メールとして検知されなくなります。
ブラックリスト	ここで設定したメールアドレスは必ず Spam メールとして検知されます。

※ [高度な設定を表示する]をクリックすると、[フィルタ感度]、[ホワイトリスト]、[ブラックリスト]の項目が表示 されます。



フィルタ感度	
スパムフィルタは、各メッセージのコ るほど、メッセージがスパムである。 現行設定で大量のスパムメッセーシ	いテンツおよび件名行に対して複数の異なるテストを実行します。その結果、各メッセージに複数のポイントが記録されます。 ポイントが高くな可能性が高くなります。 デフォルトでは、スコアが7ポイント以上のメッセージがすべてスパムと分類されるようにフィルタ感度が設定されます。 『が来る場合は、フィルタの値を小さくして(例:6)、感度を上げてください。 スパムフィルタが必要なメールまでジャンクメールと判断する場合に )、 感度を下げてください。 スパムフィルタを学習させる方法の詳細です。
スパムフィルタの感度 *	7
<b>ホワイトリスト</b> スパムフィルタは、ホワイトリストに持	場載されている送信者からのメールはチェックしません
ホワイトリスト	ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます(例: *@domain.com, user? @*.com)。
<b>ブラックリスト</b> ブラックリストに掲載されている送信	ま者からのメールはブロックされます
ブラックリスト	ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。 アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます(例: *@domain.com, user? @*.com)。
* 必須フィールド	OK キャンセル

### ■ スパムメールの学習

スパムフィルタはスパムメールを学習させていくことにより、スパムメール検出率の精度を高めていきます。スパムメールを学習するためには、[スパムフィルタの感度]から設定を行います。

スパムフィルタの感度は、数値が低いほど Spam 判定が厳しくなり誤判定の可能性も増加します。

現行設定で大量のスパムメッセージが来る場合は、フィルタの値を小さくして、感度を上げてください。スパムフィルタが必要なメールまでジャンクメールと判断する場合には、フィルタの値を大きくして、感度を下げてください。

以下の画面は、1通 Spam メールとして学習させた直後の画面です。

#### フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツおよび件名行に対して複数の異なるテストを実行します。その結果、各メッセージに複数のポイントが記録されます。ポイントが高くなるほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。 デフォルトでは、スコアが7ポイント以上のメッセージがすべてスパムと分類されるようにフィルタ感度が設定されます。 現行設定で大量のスパムメッセージが来る場合は、フィルタの値を小さくして(例: 6)、感度を上げてください。 スパムフィルタが必要なメールまでジャンクメールと判断する場合には、フィルタの値を大きくして(例: 8)、感度を下げてください。 スパムフィルタを学習させる方法の詳細です。

スパムフィルタの感度\* 7

第4章	操作ガイド(CGI・SSI 利用方法)	
	操作ガイド(CGI-SSI利用方法) -ムページコンテンツ内でCGIやSSIを使用する場合の設定方法や注意事項について説明します。	

# 4-1 CGI について

#### **CGIとは**

CGI とは、Web サーバー上でプログラムを動作させる手法の1つです。本来 Web サーバー自身には、HTML や画像などのファイルを Web ブラウザにダウンロードさせ、HTML ファイル内にあらかじめ定義されたフォーマットに従って整形して表示させるだけの機能しかなく、いつ、誰が見ても同じ内容しか表示されません(=静的 Web ページ)が、現在では、アクセスカウンター、掲示板、アンケート入力などのフォームメールなど、動的に内容の変化する Web ページが幅広く利用されております。

これらの機能を実現するためにもっとも広く使われているのが CGI という手法で、一般的に"Perl"と呼ばれるプログラミング 言語を使って Web アプリケーションを作成し、お客様の Web サイト内に組み込んで Web の表示と共に自動的に実行されるように します。また、CGI をサポートする Web サーバー上で PHP スクリプトを実行することができます。

#### [よく利用されるCGI]







掲示板

この他に、「チャット」「ショッピングカート」などがあります。

### ■ CGI の作成

晴れネットサーバーでは、CGI をご用意しておりません。以下のいずれかの方法でご用意ください。

- 1. Perl 言語を用いて独自で開発
- 2. 開発会社に依頼
- 市販のパッケージソフトを利用
   例:通販開業 X (動作確認済)・・・ショッピングカートが簡単に設置できます。
- 4. フリーソフトやシェアウエアを利用

### ■ コマンドのパス、バージョンについて

#### 【コマンドのパス】

perl /usr/bin/perl (/usr/local/bin/perl も使用可能です)

php /usr/bin/php

sendmail /usr/sbin/sendmail

**nkf** /usr/bin/nkf

【Perl のバージョン】

Ver. 5.8.8

【PHP のバージョン】

Ver.5.3.29(デフォルト)、5.4~7.3 対応可能

### ■ CGI のアップロード

CGI ファイルをアップロードする場合も、HTML 同様 FTP ソフトを使用します。使用する FTP ソフトは FTP.EXE や FFFTP などのフリーウェアをご利用ください。

CGI の場合、アップロード後適切な属性(パーミッション)に 指定する必要があります。

属性(パーミッション)の値はファイルによって指定する値が 異なりますので、フリーソフトや市販のパッケージをご利用の 場合、指示事項をご確認いただき、その値に設定してください。

#### [操作方法] 例:FFFTP を使用した場合

- ファイルをアップロード後、属性(パーミッション)の値
   を変更したいファイル(ホスト側)をマウスの右ボタンでクリックします。
- 2) メニューが表示され、「属性変更( $\underline{A}$ )…」をクリックします。
- 3) 「属性の変更」画面が表示されるので、画面内のそれぞれのチェック ボックスを操作し、適した属性値に変更します。

値・・・呼出:4 書込:2 実行:1

※チェックの入っている値が「現在の属性」に表示されます。

4) 変更が完了したら [OK] ボタンをクリックし元の画面に戻ります。
※元画面上では「属性」の欄に表示されている値が変わります。

例) 属性 644 → rw-r--r--

 $755 \rightarrow rwxr-xr-x$ 





## ■ その他 CGI に関する注意点など

- ※ CGI ファイルの拡張子は、必ず.cgi または.pl として下さい。
- ※ 弊社では CGI のプログラミングについては一切サポートしておりませんので、予めご了承下さい。
- ※ CGI の設置に関する晴れネットサーバー固有のパラメータは、弊社晴れネットサーバーホームページの FAQ に追加情報が ございますので、必ずご一読下さい。

# 4-2 SSI について

SSIとは、Server Side Include の略です。

HTML の中に以下のようなものを挿入することにより、

サーバー側がその場所にコマンドの結果などを置き換えてくれる機能です。

<!--#exec cmd="/cgi/cmd" -->

SSIを使用することでこのようなことができます。

- ・すべてのファイルに同じヘッダーやフッターを表示できる。
- ・ファイルの最終更新時刻などを表示できる。
- ・外部コマンドの実行結果をページの中に表示できる。

SSI をご利用頂く場合にはファイルの拡張子を.shtml にして頂く必要があります。但し、#exec コマンドや#include コマンドを 含むものはご利用頂けません。

なお、サーバーに過大な負荷をかけるスクリプトは、弊社の判断により停止させて頂くこともございます。